

平成26年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：管財課
 担当名：財産利活用担当
 内線：2582

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B16	県有財産処分事業費			一般会計	総務費	総務管理費	財産管理費	県有財産管理事業費	
事業期間	平成11年度～	根拠法令	なし				戦略項目		
							分野施策		
<p>1 事業の概要</p> <p>県有財産活用の効率性を高めるとともに、新たな財源の確保に寄与するため、未利用地等の積極的な処分を行う。</p> <p>工事請負費の入札差金発生に伴う減額。 (2) 建物解体工事関係費 16,666千円 処分対象物件の見直しに伴う委託料の減額等 (3) 土地売払関係費 2,000千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容 県有財産活用の効率性を高めるとともに、新たな財源の確保に寄与するため、未利用地等の処分を行う。 ア 建物解体設計関係費 旧浦和西教職員住宅及び旧沼影職員住宅の解体撤去工事を行うための工事設計業務を委託する。 イ 建物解体工事関係費 旧浦和西教職員住宅及び旧沼影職員住宅の解体撤去工事を行う。 ウ 土地売払関係費 平成26年度に売却を予定している物件について、測量、所有権移転登記、不動産鑑定及び売却物件の広報を行う。</p> <p>(2) 事業計画 ア 未利用県有財産の利活用について、公共利用を優先して検討を行う。 ・庁内での利活用の検討 ・所在市町村での利活用の検討 ・民間への売却の検討 イ 市町村又は民間への売却が決定した物件について、売却のための準備を行う。 ・建物解体撤去工事 ・地積測量 ・不動産鑑定 ウ 市町村への売却が決定した物件については、市町村との調整を行った上で売却する。また、民間への売却が決定した物件については一般競争入札に諮り、売却する。</p> <p>(3) 事業効果 過去4年の売却実績 ・平成22年度 10件 売却額 1,315,475千円 ・平成23年度 2件 売却額 16,170千円 ・平成24年度 5件 売却額 319,994千円 ・平成25年度 12件 売却額 3,007,535千円</p> <p>(4) 補正予算の概要 ア 建物解体工事関係費：入札差金発生に伴う工事費の減 イ 土地売払関係費：処分対象物件の見直しに伴う委託料の減等</p>					
<p>2 事業主体及び負担区分 (県10/10)</p>									
<p>3 地方財政措置の状況 なし</p>									
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 (1) 人件費 9,500千円×2人=19,000千円 (2) 組織の新設 なし (3) 改廃および増員 なし</p>									
				財 源 内 訳					
予算額								一般財源	補正後の 予算額
決定額	18,666							18,666	153,187
現計額	171,853							171,853	